

聖路加国際病院 2019年度第2回医療安全監査委員会 監査結果概要

日時：9月11日(水) 15時00分～16時30分

委員：

- 相馬孝博 (千葉大学医学部附属病院 医療安全担当副院長 医療安全管理部部長)
- 渡邊 俊太郎 (翼法律事務所 弁護士)
- 小林 信秋 (認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク)
- 七里 守 (榊原記念病院 循環器内科 主任部長)
- 滝沢 牧子 (群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 助教)

会議室：聖路加国際大学 大会議室

1、監査事項

- ・ 前回委員会での助言・提言に対する当院の対応状況のご報告
- ・ 事前回覧資料に関する質疑
 - セーフティマネジメント委員会(法令上の「医療に係る安全のための委員会」に該当)議事録
2018年8月～2019年7月分
 - 医療事故調査制度に基づく調査
 - 医療事故調査支援センターへの医療事故判断の事例相談
 - 警鐘事例
- ・ 高難度新規医療技術評価室の構成と業務
- ・ 国際患者安全目標(IPSG)モニタリング報告
- ・ ビーフリード適正投与に関する取り組みの報告

2、評価と助言・提言

- ・ セーフティマネジメント委員会が医療安全に関する組織の最高意思決定機関であるならば、院長と委員会の関わりが記録に残るようにしたほうがよい。福井院長が医療安全を指揮している実態は十分確認できるので、形式的な問題である。
- ・ 次回委員会にて、高難度新規医療技術評価委員会の規程、申請用紙の雛形、委員会の議事録、「条件付き承認」された事例の詳細、承認後のフォローアップの資料などを提示してほしい。
- ・ 次回委員会にて、薬剤マネジメント委員会で審議した未承認医薬品の事例を提示してほしい。
- ・ 委員会の今後の開催スケジュールを教えてください。

以上